

鶴ヶ峰駅北口周辺地区

つるきた街づくり通信

創刊号

平成 29 年 7 月発行

New まちづくり構想ニュース

発行：横浜市都市整備局、鶴ヶ峰駅北口地区再開発協議会

鶴ヶ峰駅北口周辺地区のまちづくり構想を策定しましょう！！

鶴ヶ峰駅北口周辺地区では、昭和 50 年代から数十年の長きに渡り、まちづくり・再開発の検討を進めてきました。

そうした中で昨年から、地域最大の課題といわれている『踏切を解消できる』鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業^{*1}の検討が開始されています。

将来、踏切がなくなり、「駅周辺の道路環境が抜本的に改善する」「まちの南北が一体化する」など、地域の姿が大きく変わることが想定されます。

そこで、踏切問題が解消されることをきっかけとして、地域課題を抜本的に解決し、より魅力的な「まちづくりの将来像」を地域の皆さんと一緒に検討を進め、平成 30 年度中に『鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想』を策定します。

そして、これを構想に留めることなく、具体的な街づくりとして実現していきましょう。

^{*1}：連続立体交差事業とは、鉄道を連続的に高架化または地下化することにより、複数の踏切を一挙に除却し、踏切による交通渋滞、事故を解消する事業です。

鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想検討区域



まちづくり構想は次のように策定していきます。

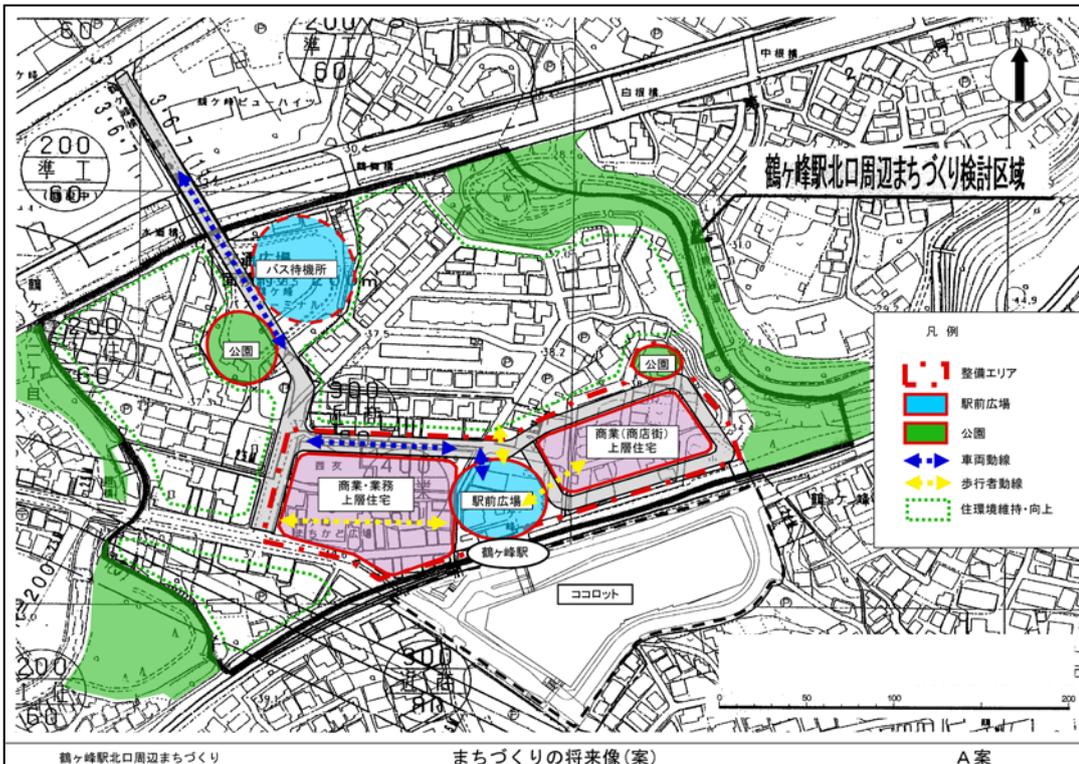
「横浜市」と北口周辺のまちづくりを進めてきた「鶴ヶ峰駅北口地区再開発協議会」が連携し、まちづくり構想に関する『検討会』を開催し、構想検討区域にお住いの皆様や、地権者の皆様と意見交換を行い、まちづくり構想策定を進めます。

開催時期		実施内容
平成 29 年度		鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想（素案）策定
第 1 回検討会	6 月 17 日開催	・まちづくり構想策定方法について ⑧
第 2 回検討会	9 月下旬開催	・地域の特性、課題について
第 3 回検討会	12 月開催予定	・まちづくりの方針について
第 4 回検討会	3 月開催予定	・まちづくり構想（素案）確定
平成 30 年度 （複数回の検討会を開催予定）		鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想策定 ＝まちづくり構想確定

これまでのまちづくり構想を再確認します。

昭和 50 年代からのまちづくり検討では、広域の自治会・商店会の皆さまで構成される「鶴ヶ峰駅北口周辺まちづくり連絡協議会」により、平成 21 年に「まちづくりの将来像（案）【下図参照】」が作成されました。

この将来像（案）で決めた「整備エリア」に基づき、地権者組織が設立し、現在の「鶴ヶ峰駅北口地区再開発協議会」が活動しています。



【左図：
平成 21 年策定（案）】

当時のまちづくりの将来像（案）は、鶴ヶ峰地区の最大の課題である「踏切問題は未解決のまま」という前提で作成しています。



「開かずの踏切の“解消”」を想定して「再検討」します。

検討会「第1回」を開催しました。

平成29年6月17日（土）に、鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想の検討会「第1回」を開催しました。

当日は24名の方にご参加いただき、まちづくり構想策定の趣旨や経緯、今後の進め方などについて、ご説明し、意見交換を行いました。

お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

なお、当日の様子は「タウンニュース 旭区版（No.667 2017年（平成29年）6月22日（木）号）」に取り上げられています。

以下に当日いただいた主な質疑内容と、横浜市からの回答内容をまとめます。



【右写真：当日の開催風景】

主 な 質 疑 応 答

Q1：検討エリアが狭いと思います。

地域の渋滞原因の一つが「水道道と厚木街道の交差点の所」にあるため、その範囲まで考えた方が良いでしょう。

また、ココロット鶴ヶ峰も入れて考えないと南北統一の問題が解けません。



A1：駅北口周辺に関わる様々なまちの課題があるので、検討範囲にこだわらず、関連する課題も含めて検討していきます。

Q2：今まで、地元のまちづくり組織で10数年かけてまとめてきた「まちづくりの成果」を今回の構想検討でも活かすべきです。



A2：皆さまが積み重ねてきた「まちづくりの成果」を活かしながら、今回のまちづくり構想を策定します。

Q3：以前まとめた「まちづくりの将来像（案）」の整備エリアに対して、今回の検討エリアがかなり広がった経緯を教えてください。



A3：「まちづくり構想検討エリア」の全てが『整備エリア』になるとは考えていません。以前のように、「住環境維持・向上」といった土地利用の考え方も想定されます。駅前の『整備エリア（平成21年当時）』は、見直しも含め検討します。

検討会「第2回」で鶴ヶ峰について意見交換をしましょう。

検討会「第2回」を下記のとおり、開催します。

皆さまの参加をお待ちしております。

■内容

『鶴ヶ峰の地域特性や課題について』

鶴ヶ峰の地域特性や解決すべき課題について、「道路交通環境」「商業環境」「自然環境」「住環境」など、テーマごとに意見交換し、まちづくりの方針づくりに向けてまとめます。

■日時（予定）

開催日	時間
平成 29 年 9 月 23 日（土）	10：00～12：00（終了予定）
平成 29 年 9 月 26 日（火）	19：00～21：00（終了予定）

※説明内容は同じです。ご都合の良い方にご参加ください。

詳細は別途、開催案内をお送りいたします。

■会場

旭区役所「新館」2階・大会議室



道路交通環境



商業環境



自然環境



住環境

【発行元】

■横浜市都市整備局

担当課：市街地整備推進課（担当：島田、木村）

電話：045-671-3799 FAX：045-664-7694 E-mail：tb-seibisuishin@city.yokohama.jp

■鶴ヶ峰駅北口地区再開発協議会

理事長：安藤公一